

会員の叙勲・受賞

岡田庸敬 名誉教授 元機械工学科教授 「瑞宝中綬章」を受賞

昨年の秋の叙勲で、「瑞宝中綬章」を教育研究功勞の分野で受章されました。

岡田先生は京大で博士号を取得後昭和43年2月に福井大学に着任されました。平成9年3月に退官されるまで機械工学科の教壇や研究に尽くし発展に寄与されました。

川邊和正 繊維染料S62年卒業 第44回「井上春成賞」を受賞

昨年の7月東京の日本工業倶楽部で「井上春成賞」を受賞されました。井上春成賞は国立研究開発法人科学技術振興機構の前身の一つである新技術開発事業団の初代理事長で、工業技術庁初代長官の井上春成氏がわが国科学技術の発展に貢献された業績に鑑み、記念して創設された賞であります。

川邊氏は繊維開織技術と、この開織（1万本以上の繊維の束をほぐして開く）により実現した薄層プリブレグ（開いた繊維を並べたシートに樹脂を含浸したもの）製造技術に対して受賞されました。これによって航空機の軽量な熱可塑性樹脂複合材CFRPを実現し、エンジンの軽量化・燃費改善・CO₂削減に大きく貢献することになりました。

現在も福井県工業技術センター新産業創出研究部長として活躍されています。

岩井善郎 特命教授 元理事・副学長 産業機械S47年卒業 産業機械S49年修了 元機械工学教授 「福井県科学学術特別賞」を受賞



本年2月7日（福井の日）、「摩擦・摩耗などに関する研究の成果として、表面強度の測定技術の開発」が認められ、福井県より第15回「県科学技術大賞特別賞」を授与されました。

摩擦、潤滑などに関する科学技術「トライボロジー」分野で、産業製品などにコーティングされる薄膜の性質や強度を測定する技術を開発。レンズ、ゴム、樹脂やエンジン部品など幅広い製品に活用されています。（詳細は「工業会誌第68号プロジェクトX」を参照）

現在も福井大学産学官連携本部 MSE研究・推進センターの特命教授として活躍中です。昨年の堀理事長と工業会関係では2人目の快挙となりました。